

# NIE教育の取組と柿の剪定

令和6年2月19日の昭和NEWS

2月18日付の新聞に、17日にあったNIE教育実践発表会の様子が記事になっていました。「新聞に慣れ親しむ」ことを目標に取り組んだ今年度。子ども達は、日直スピーチや授業を通して、新聞に慣れ親しみ、自分の感想や考えをもつ態度が身に付いたと感じています。来年度は、国語を中心とした各教科で、「批判的に読んで、思考する力を身に付けさせたい」と考えています。

2024. 2. 18 (日) 朝日新聞

2024. 2. 18 (日) 四国新聞

新聞活用、教育に効果  
高松で実践5校が報告

視野広げ読解力向上

ONIE  
Manager in Education

宮下先生と造田先生がみなさんのがんばっている様子を発表してくれましたよ。

2学期にみなさんが行っていたタブレットを使っの 日直新聞スピーチや授業での新聞活用について その取組内容と 資料にまとめ、発表してくれました。今年、まず '新聞に慣れ親しむ' ということを目標に取り組んで 'NIE教育'。実際に みなさんにアンケートで '新聞を読みますか。' ときいたところ、取組前には、約7割の人が '読まない' と答えていたのが、取組後には、ほぼ全員の人が '読む' と答え、その内の半分の人が '読む機会が増えた' と答えています。昭和子達のがんばる力はすごいね~。この記事が 載ってある新聞は、2階 渡り廊下の 新聞コーナーにも 置いておくから見てね~。

柿ボランティアの方々が来てくださって、剪定作業を教えてくださいました。



希望する子ども達には、実際に切らせてくれました。来年もおいしい実がなるといいね。こんなにさっぱりとした枝になりました。